1　3S-GEエンジン

変更概要……1－2
エンジンASSY……1－2
エンジンASSY脱着……1－2
注意事項……1－2
脱着作業上の留意点……1－2

無断複製禁止

変更概要

トヨタ　セリカアクティブスポーツ車の追加に伴い，トヨタ　セリカ修理書（品番62314，1989年9月発行）より下記の内容を追加しました。

1　エンジンASSY脱着要領

エンジンASSY

エンジンASSY脱着

注意事項

(1) ショックアブソーバーへの配管には，エンジン停止後もアブソーバー圧力（約70kg/cm²）が作用しているためアブソーバー内の圧力を抜いてから配管を切り離す。

(2) 下記作業は，イグニッションスイッチOFF後約30秒以上経過後に行う。

- バッテリー端子およびヒューズ切り離し作業
- ホイールハウス内に手を入れる作業
- 車両下部に，ジャッキ，受け皿などを入れる作業
- ジャッキアップ作業
- 配管（ショックアブソーバーへの配管以外）切り離し作業

(3) サスペンションコントロールの脱着部品に異物が入らないようにする。

脱着作業上の留意点

エンジンを脱着する場合には次の作業が必要です。

1　フロントレフト　&　ライトアブソーバー減圧
（P2-5参照）

2　フロントサスペンションコントロールバルブ脱着
（P2-56，P2-64参照）

3　フロントアキュームレーター脱着
（P2-67，P2-68参照）

4　P/S　&　サスペンションコントロールポンプ脱着

(1) P/S　&サスペンションコントロールポンプは，プレッシャーホースおよびリターンホースを切り離し，エンジン　W/トランスアクスルと共に取りはずした後，脱着する。

5　ポンプアキュームレーター脱着

(1) ポンプアキュームレーターは，コントロールバルブ側でプレッシャーホースを切り離し，エンジン　W/トランスアクスルと共に取りはずした後，脱着する。

6　フロントショックアブソーバーエア抜き
（P2-5参照）

無断複製禁止